

講義名	業界研究（健康産業）			授業形態	
担当教員	山口 志郎 / 森脇 丈子	開講期・曜日・時間	後期 木曜日 2 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生

主題と概要

日本は現在、健康を含むサービス産業つまり第3次産業のシェアが産業全体の7割を占めています。特に豊厚なと言われた産業が新興国の価格競争を含めた技術追い上げにより衰退し、新しい産業が興りにくい状況の中、健康産業を含むサービス産業に活路を見出だそうとしています。

この企業論特別講義（健康産業）では、サービス産業としてこれからの時代を勝ち抜いていく企業、組織のトップ、経営幹部の方々にそれぞれの業界の現状、各企業の業務内容および将来へのビジョン等を熟知講義していただく予定です。

到達目標

a. 知識・理解 ・ サービス業の先頭を走る企業の活動内容を理解することができるようになる。
・ これからのサービス業がどのように変わっていくかを理解できるようになる。

b. 思考・判断 ・ 企業マネジメントの優れている点を説明できるようになる。

c. 関心・意欲 ・ 企業のイノベーションについて述べるようになる。

d. 技能・技術 ・ 自分のキャリアにおいて進みたい業種について理解または比較できるようになる。

e. その他 ・ 学んだ企業マネジメントを他業種の企業に適用することができるようになる。

提出課題

毎回の講義についてレポートを書いてもらいます。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

課題レポートには、授業で学んだ重要な点や最も印象に残ったことを書いてもらいますので、フィードバックはありませんが評価の対象になります。講師に対する質問は後日確認のうえできるだけ解答します。

評価の基準

平常点40%およびレポート60%とし、総合評価とします。なお、欠席、遅刻は平常点の減点対象とします。

履修にあたっての注意・助言他

- ・ 社会人、さらに企業や団体の経営幹部をお招きしての講義です。
- ・ 通常の講義でも当然ですが、私語や居眠りは厳禁です。これについては厳しく対処します。
- ・ 講義中の内容のある質問は加点します。

教科書

. 使用しない。

参考図書

. なし。

その他

各講義で配布されます。

授業計画

本講義は、後期に授業を開講する関係で、現在ゲスト講師の調整を行っています。ゲスト講師（講演者）が企業・事業関係者のため、日程変更の可能性がります。

1. イントロダクション
2. 14. ゲスト講師（講演者）の講演
15. まとめ（健康産業・振り返り）

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

復習・・・各講義後に復習を行い、講義ごとにレポートを作成（2時間）提出してもらいます。

予習・・・次回講義における質問を考えるなどの課題を考えてもらいます（2時間）。講義最後に連絡します。

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

健康を含むサービス業の自分野を代表する企業の経営層の方に講義をしていただき、強い精神力、大学で学ぶ知識の活用方法、想像力、自立の精神、そして人との協働により物事成し遂げることのむつかしさを学ぶ。直に、経営の話を聞くことで業界全体のイメージをつかみ、自分のキャリアを考えるきっかけにできる。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

responを活用した参加型授業やQRコードを読み取り、アンケートに答えてもらいながら、学生の理解を深める授業などを展開する。

実務経験の有無及び活用

実務経験あり

備考

- ・ 外部招聘講師のテーマと担当日程が決まり次第、公開します。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の状況により、シラバスの修正が発生する可能性がある